

付録 B: 日本語版学校規模ポジティブ行動支援 TFI (日本語版 TFI) ウォークスルーツール

【概要】

目的

このフォームは日本語版 TFI の第 1 層支援の項目を評価するために使うものです。このフォームを使って、ランダムに選ばれた教職員（教職員数が 50 名以上の場合は少なくとも 10%にあたる教職員が、教書員数が 50 名未満の場合は少なくとも 5 名の教職員が）と児童生徒（最低 10 名）に対して、インタビューを行います。この手続きにかかる時間は 15 分以内です。

誰がこのツールを使って評価するか

このツールは学校外部の者（例えば、外部コーチ、コーディネータ、評価者）が実施することを勧めます。この手続きを行うことで、TFI が自己アセスメントというよりも外部評価として役立つこととなります。もし、アセスメントの目的が外部評価のタイミングの合間に行われるプロGRESS・モニタリングなのであれば、代わりに校内の推進チームの者がこのツールを実施しても構いません。

手続き

学校を歩いて巡回しながら、ランダムに教職員と児童生徒を選びます。このページにあるインタビューでの質問事項を参考にしてください。教職員や児童生徒の回答をこのインタビューフォームを使って記録してください。

教職員へのインタビューの質問

少なくとも教職員の 10%、もしくは小規模（教職員数 50 名未満）の学校であれば少なくとも 5 名にインタビューをしてください。

1. この学校の「学校で期待される姿（または、~つの大切）」は何ですか？
2. 今年、「学校で期待される姿（または、~つの大切）」について児童生徒に教えましたか？
3. この 2 か月間に、子どもたちの目標行動に対してポジティブなフィードバックをしましたか？

児童生徒へのインタビューの質問

1. この学校の「学校で期待される姿（または、~つの大切）」は何ですか？
2. この 2 か月間に、先生や学校の職員さんから「よい行動」について褒めてもらいましたか？

日本語版学校規模ポジティブ行動支援 Tiered Fidelity Inventory (日本語版 TFI)

日本語版 TFI ウォークスルーツール:インタビュー・観察フォーム

学校名: _____ 所在地: _____

日にち: _____ 年 月 日 記録者: _____ (役割: _____)

「学校で期待される姿(～つの大切)」

学校規模ポジティブ行動支援の校内のプロジェクト名

1. _____

2. _____

目標行動に対するポジティブフィードバックの方法

3. _____

4. _____

5. _____

教職員への質問(10%もしくは5名以上にインタビューする)

	知っていた「学校で期待される姿」の1～5の番号 を記入(全て知らない場合は「×」を記入)	今年教えたか?	2か月以内にポジティブな フィードバックをしたか?
1		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
2		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
3		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
4		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
5		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
6		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
7		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
8		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
9		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
10		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
11		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
12		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
13		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
14		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
15		はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
合計			

日本語版学校規模ポジティブ行動支援 Tiered Fidelity Inventory (日本語版 TFI)

児童生徒への質問(10名以上)		
	知っていた「学校で期待される姿」の1~5の番号 を記入(全て知らない場合は「×」を記入)	「よい行動」について 褒めてもらったか
1		はい ・ いいえ
2		はい ・ いいえ
3		はい ・ いいえ
4		はい ・ いいえ
5		はい ・ いいえ
6		はい ・ いいえ
7		はい ・ いいえ
8		はい ・ いいえ
9		はい ・ いいえ
10		はい ・ いいえ
11		はい ・ いいえ
12		はい ・ いいえ
13		はい ・ いいえ
14		はい ・ いいえ
15		はい ・ いいえ
合計		